

R4-12

関係機関と連携した一日防災学校の取組

- 管内 日高管内
- 分類 避難訓練 危険対応能力 防災訓練 その他（防災教育）
- 教育課程 教科（科） 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 1 消防署と連携した生徒の避難訓練の取組
- 2 消防署・陸上自衛隊・浦河町役場と連携した生徒の消火器訓練、避難袋訓練、起震車体験、炊き出し訓練の取組
- 3 地域防災マスターである本校生徒が中心となって実施した生徒の避難所体験の取組
- 4 1～3に係る地域住民や保護者の参加による地域の防災意識向上を図る取組
- 5 防災講話（防災啓発ドキュメンタリー映画）を通じた防災意識を高める取組

取組の実際

ねらい

- 系統的・体系的な防災教育を推進し、地域コミュニティの核となる学校において、家庭や地域と連携して「1日防災学校」を実施することで、生徒の安全に関する資質・能力を教科等横断的な視点で育む。

内容

- 1 **消防署と連携した生徒の避難訓練の実施**
生徒の防災意識を高めるため、地域の消防署と連携し、スモーク等を取り入れて、実際の火災現場を想定した避難訓練を実施した。
- 2 **関係機関と連携した生徒の消火器訓練、避難袋訓練、起震車体験、炊き出し訓練の実施**
参加者の防災に関する意識の向上を図るために、災害発生時や災害後に想定される様々な体験的な活動を実施した。
- 3 **地域防災マスターである生徒が中心となって実施した避難所体験の取組**
実際に段ボールベッドや仮設トイレを設置して避難所体験を実施した。避難所での生活や災害時に高校生に期待されること等の説明については、地域防災マスターである生徒が担当した。
- 4 **地域住民や保護者の参加**
事前に町の防災担当者に連絡し、学校HPや広報を通じて、生徒保護者や近隣町内会等に周知し積極的に参加を促した。新型コロナウイルス感染症に留意しながら、基本的には全ての訓練への参加を可能とした。当日は、地域住民7名の参加があった。
- 5 **防災講話（防災啓発ドキュメンタリー映画）を通じた防災意識を高める取組**
防災啓発ドキュメンタリー映画『いつか君の花明かりは』の上映会を実施し、視聴後、映画を制作した監督による講演を実施した。講演では、参加した生徒が、映画の制作に至った理由等について話を伺い、防災について多角的な観点から考える機会となった。



【視界不良を想定した訓練】



【高所からの避難袋による訓練】



【起震車による訓練】

成果と課題

- 関係機関と連携した多様な訓練を通じて、防災に関する意識の向上が見られた。
- 教職員が不在の状況（昼休み等）を想定した訓練等について検討する必要がある。